

## 事業計画書

①団体名	特定非営利活動法人 つくぼ片山家プロジェクト
②事業名	備中地域の伝統芸能を通じた地域活動 ～「本物の能楽」に触れて地域における伝統芸能・伝統文化を再発見しよう～
③テーマ区分	*いずれかにチェックし、指定テーマの場合は番号を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 指定テーマ(番号:4) <input type="checkbox"/> 自由テーマ
④補助回数	*同一事業における補助回数(年数)について、いずれかにチェック <input type="checkbox"/> 1回目 <input checked="" type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回目(経過措置) <input type="checkbox"/> 4回目(経過措置)
⑤現状及び課題	能楽や神楽などの伝統芸能の文化は岡山県のみならず全国的に指導者の高齢化や能舞台等の活動の場所の減少により、そのポテンシャルを十分に発揮できない状況にある。また、能楽や神楽という名称は知っているも実際にそれらを体験・鑑賞したことのある人々は減少の一途となっている。こうした現状に拍車をかけることとして「本物の伝統芸能」に触れる機会がなく仮に貴重な機会として地元備中地区で上演会等が開催されたとしても、開催経費等の関係で受講料・観覧料が高額となり、一般的な市民、特に学生や若者層はその負担から参加を躊躇してしまうといった課題がある。
⑥事業目的	備中地域の伝統文化・伝統芸能を知ることにより、自らの存在が地域社会の中で育まれたことを再認識し、若い世代に地域のためにできること、故郷のためにできることを探すきっかけになればと考える。この事業により地域住民主体によるまちづくりや、地域住民による地域の魅力の発信など、当該地域の魅力の再発見につなげることを事業目的とする。
⑦事業内容	<p>事業項目1:「備中能楽講座」(新見・高梁エリアいずれかで1回以上開催)</p> <p>開催日:令和4年10月16日(日)</p> <p>会場:未定(新見・高梁エリアの旧跡・寺院・公共施設等を検討中)</p> <p>参加者:備中エリア地域住民(主に新見・高梁エリア)</p> <p>講師:林宗一郎(観世流シテ方)</p> <p>内容・狙い:能楽に関する講演会と謡体験等実施。当該企画により身近な地域で伝統芸能に触れる、学ぶ、考える機会を創出する</p> <p>事業項目2:「備中地域伝統芸能フェスティバル」</p> <p>開催日:令和4年7月31日(日)</p> <p>会場:倉敷市芸文館(倉敷市中央1-18-1)</p> <p>参加者:備中エリア地域住民、近隣地区の関心を持つ人、昨年度参加予定の団体等</p> <p>内容・狙い:</p> <p>①地域伝統芸能発表会:備中地区で行っている伝統芸能の披露等を行う。連携して活動した団体の活動等の連携協働企画も検討中。</p> <p>②能演会(演目:藤戸)(出演:林松響会ら)</p> <p>企画により身近な地域で伝統芸能に触れる、学ぶ、考える機会を創出するだけでなく、地域の歴史や文化にはそれらに伝統芸能・伝統文化が関係していること、そしてそれらが地域のつながりや地域活動に関わる重要な土台であることを認識する機会となることを狙う。</p> <p>*天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応</p> <p>日時・手段・方法等を調整し可能な限りの開催を目指す</p> <p>①日程変更:開催日程の順延等を検討</p> <p>②会場変更:規模会場での規模縮小、対策の取りやすい施設への変更等</p>
⑧事業の条件及びアピールポイント	<p>先進性、先駆性、独創性</p> <p>地域の伝統芸能に着目した地域活動の活性化は国(文化庁)も着目している一分野である  例:「伝統文化を活かした地域おこしの視点と実践」(文化庁報告書)  <a href="https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hokoku/chiiikiokoshi_hokoku.html">https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hokoku/chiiikiokoshi_hokoku.html</a></p> <p>備中地域への波及効果</p> <p>地域住民に広く「本物の伝統芸能」に触れる機会としての企画・イベントを開催し、伝統芸能や伝統文化について、身近に感じてもらう機会を創出することにより、地域の歴史を認識したうえで、当該地域の魅力を再発見できるとともに、文化振興が図られる。</p> <p>県民局との協働による相乗効果</p> <p>常日頃、業務として備中県民局管内の行政機関、市民団体や学校等と連携して業務を行っている関係上、県民局の持つネットワーク・広報力を当事業の事業運営や広報面での支援として活用することで、事業目的である伝統芸能・伝統文化の振興や、地域活動・地域協働のネットワークをさらに拡大することができる。</p>

	<p>その他、団体の持つ専門性やノウハウ等</p> <p>県民局管内の市町村の文化振興課や文助成をしている団体、地域で伝統芸能・伝統文化の継承のために活動している団体と連携・コラボレーションすることにより、各々のもつ強みを活かした活動が展開できることができる。</p>											
<p>⑨今年度に期待される成果・効果</p> <p>(短期アウトカム)</p>	<p>県民(対象者)</p> <p>伝統芸能・文化に触れる機会を創出し、地域の伝統芸能・伝統文化を知ることができる。</p>											
	<p>団体</p> <p>備中地域の志を同じくする活動団体等との連携したネットワークの形成や協働関係の樹立。</p>											
	<p>備中地域</p> <p>地域で伝統芸能・伝統文化に携わる地域住民・団体の活動を活性化。</p> <p>地域で伝統芸能に触れる機会を創出。</p>											
<p>⑩将来的に期待される成果・効果</p> <p>(中・長期アウトカム)</p>	<p>県民(対象者)</p> <p>伝統芸能・文化を通して自らの生活する地域の歴史・文化に着目し、我が事として地域にコミットする住民の意思形成・雰囲気醸成される。</p>											
	<p>団体</p> <p>活動地域の広域化に加え、各地域で同様の取り組みをする志同じくする団体・個人と連携して、さらに伝統芸能・伝統文化の振興・普及等の活動を更に進めることができる。</p>											
	<p>備中地域</p> <p>備中地域の伝統芸能・伝統文化を通してし、地域住民主体によるまちづくりや、地域住民による地域の魅力の発信など、当該地域の魅力の再発見につなげる。</p>											
<p>⑪今年度の成果目標と評価指標</p>	<p>成果目標1</p> <p>目標:「はじめて伝統芸能」に触れる地域住民を増加させる</p> <p>指標:参加者アンケートにて「初参加」を指標化。各イベントの参加比率25%を目指す</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th> <th colspan="3">数値目標</th> </tr> <tr> <th>現状</th> <th>今年度</th> <th>(参考)R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者アンケートにて「初参加」を指標化</td> <td>不詳 アンケート未実施あり</td> <td>能楽講座:20% 演能会:20%</td> <td>能楽講座:10% 演能会:未実施</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標・測定方法	数値目標			現状	今年度	(参考)R3年度	参加者アンケートにて「初参加」を指標化	不詳 アンケート未実施あり	能楽講座:20% 演能会:20%	能楽講座:10% 演能会:未実施
	評価指標・測定方法		数値目標									
		現状	今年度	(参考)R3年度								
	参加者アンケートにて「初参加」を指標化	不詳 アンケート未実施あり	能楽講座:20% 演能会:20%	能楽講座:10% 演能会:未実施								
	<p>成果目標2</p> <p>目標:企画を連携して運営できる団体等の獲得</p> <p>指標:後援や運営協力団体を募り、その関係者数を計測。事業中に10か所以上連携。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th> <th colspan="3">数値目標</th> </tr> <tr> <th>現状</th> <th>今年度</th> <th>(参考)R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後援や運営協力団体を募り、関係者数を計測</td> <td>R3年度と同程度想定</td> <td>後援:10 協力:15-20</td> <td>後援:5 協力:約10</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標・測定方法	数値目標			現状	今年度	(参考)R3年度	後援や運営協力団体を募り、関係者数を計測	R3年度と同程度想定	後援:10 協力:15-20	後援:5 協力:約10
	評価指標・測定方法		数値目標									
		現状	今年度	(参考)R3年度								
後援や運営協力団体を募り、関係者数を計測	R3年度と同程度想定	後援:10 協力:15-20	後援:5 協力:約10									
<p>成果目標3</p> <p>目標:伝統芸能を身近に感じてもらい地元への愛着や関心を醸成する</p> <p>指標:アンケートに参加者意識変容を指標化する(内容等検討中)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th> <th colspan="3">数値目標</th> </tr> <tr> <th>現状</th> <th>今年度</th> <th>(参考)R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンケートにて参加者の意識変容を指標化</td> <td>不詳 アンケート未実施あり</td> <td>意識変容あり 30%以上</td> <td>不詳 項目未設定</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標・測定方法	数値目標			現状	今年度	(参考)R3年度	アンケートにて参加者の意識変容を指標化	不詳 アンケート未実施あり	意識変容あり 30%以上	不詳 項目未設定	
評価指標・測定方法		数値目標										
	現状	今年度	(参考)R3年度									
アンケートにて参加者の意識変容を指標化	不詳 アンケート未実施あり	意識変容あり 30%以上	不詳 項目未設定									
<p>⑫中・長期的な成果目標</p>	<p>【中期的成果目標】</p> <p>備中県民局管内の伝統芸能で活動している団体等と連携して、具体的な企画・イベントを協働開催する。また、ご当地で相互の活動発表を行うなど、志を同じくする活動団体と連携した活動が可能となる「場」(プラットフォーム)を創ること。</p> <p>【長期的成果目標】</p> <p>地域住民が地域の伝統文化にふれ、地域の魅力や伝統文化・伝統芸能を認識することにより地域社会におけるつながりを深め、地域住民が主体的に地域活動を担える雰囲気を醸成する。(地域の出来事を「わがごと」として、「地域丸ごと」で取り組む、まちづくり文化の醸成する)</p>											
<p>⑬事業展開の予定</p>	<p>能楽講座・体験教室の対象地域を拡大し、昨年度・今年度に網羅できなかった他の備中エリア(井原・笠岡市等の「井笠エリア」)での開催を計画。従来の年度と同様、当該エリアの地元学校や伝統文化の継承団体等ともさらに連携し地域に愛着や関心を持ってもらえるような事業を行う予定とする。</p>											

<b>⑭ 役割分担</b>	<b>団体</b> 当該協働事業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画にある各種イベント企画（備中能楽講座、備中芸能伝統フェスティバル等）の企画・立案すること。</li> <li>・事業計画に沿った進行管理を図り、スケジュールに沿った事業遂行を確実に行うこと。</li> <li>・次年度以降も同様な事業が継続できるよう、関係機関・団体等との連携を強化し、ネットワークを構築すること。</li> </ul> 各種保険への加入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の不慮の事故に備え「興行賠償責任保険」へ加入すること。</li> </ul> 事業報告書等の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間報告及び事業実施報告書の作成を行うこと。</li> </ul>
	<b>県民局</b> 企画への協力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・甲が実施する「備中地域の伝統芸能を通じた地域活動～「本物の能楽」に触れて地域における伝統芸能・伝統文化を再発見しよう～」に対し、助言を行うこと。</li> </ul> イベント告知・参加者募集等への協力・支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・備中県民局管内の関係機関や市町にチラシ等を配布するなど、県民の参加がより広く得られるように支援すること。</li> <li>・募集段階から事業実施に至るまで、マスコミを利用した広報に努め、事業成果を高めること</li> <li>・連携可能な行政機関や特定非営利活動法人との協働を支援すること。</li> </ul> 補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画、役割分担にそって予算の範囲内で、甲に対して補助をすること。</li> </ul>
	<b>その他の連携・協力団体（組織・地域で活動する伝統芸能団体・文化振興財団等）</b>
	<b>現地開催イベントのイベント協力・後方支援等、事業計画の側面的支援。</b>

＜記入上の注意事項＞

- 1 各項目は、簡潔かつ明瞭に記入してください。
- 2 「④補助回数」欄の3回目及び4回目は、経過措置規定を適用した上で、令和2年度事業に採択された事業を令和3年度以降も継続実施している場合のみ選択ができます。
- 3 「⑤現状及び課題」欄は、事業実施の要因となる地域課題や問題点、社会的背景等について記入してください。なお、根拠となる統計データや当事者の声などがあれば、それも示してください。
- 4 「⑥事業目的」欄は、事業を通じて実現したいこと、目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境等）について、「⑤現状及び課題」、受益者（対象者）等を踏まえて記入してください。
- 5 「⑦事業内容」欄は、課題解決や「⑥事業目的」における位置づけ（狙い）とともに、内容、受益者（対象者）、実施地域、実施方法などを事業項目ごとに具体的に記入してください。また、天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応（代替案の検討、事業縮小、事業中止等）についても併せて記入してください。なお、事業項目数は適宜追加いただいても構いません。
- 6 「⑧事業の条件及びアピールポイント」欄は、事業条件としている広域性又は先進性、先駆性と協働による相乗効果に関すること、団体の持つ専門性やノウハウ等のアピールポイントについて具体的に記入してください。なお、先進性、先駆性は、他地域での先進例や成功例等もあれば、それも参考として記入してください。
- 7 「⑨今年度に期待される成果・効果」欄は、事業実施により得られる今年度の利益や変化等について記入し、「⑩将来的に期待される成果・効果」欄は、事業を継続して行うことで、将来的に得られる利益や変化等について記入してください。
- 8 「⑪今年度の成果目標と評価指標」欄は、今年度事業で目指すところ（短期の成果目標）を個別・具体的に3つ程度記入するとともに、事業を評価するための指標と、実施前（現状）と実施後（目標）の数値を記入してください。また、事業を継続される場合は、翌年度若しくは数年後（目標）の数値も参考として記入をお願いします。なお、具体的な数値が得られないもの（定性評価）についても、「何割程度の回答が得られる」などのように、できるだけ数値化し、状態の変化を測るよう努めてください。
- 9 「⑫中・長期的な成果目標」欄は、事業を継続、段階的に拡充するなどし、中・長期的に目指すところ（中長期の成果目標）について、具体的に記入してください。
- 10 「⑬事業展開の予定」欄は、「⑥事業目的」や「⑫中・長期的な成果目標」を踏まえ、翌年度以降に実施する予定の事業内容、組織体制、財源確保の手法、事業継続の工夫等について記入してください。
- 11 「⑭役割分担」欄は、協働協定書に基づく提案団体及び備中県民局の役割を簡潔に記入するとともに、その他の連携・協力団体の役割等を記入してください。
- 12 記入箇所が不足する場合は、必要に応じて行挿入等を行ってください。

日 程 計 画 表

年月	事業内容	場所	規模等
R4. 7.31 (日)	「備中伝統芸能フェスティバル」(「藤戸」演能会) ①能楽講座で体験した一般参加者による発表会 関係団体等による出展・パフォーマンス等 ②演能会(演目:「藤戸」)	倉敷市 芸文館	400人程度
R4 10.16 (日)	備中能楽講座	会場未定 (新見高梁 エリアの施設)	30人程度

<記入上の注意事項>

- 1 事業実施年度の年間スケジュール案を記入してください。
- 2 「場所」欄は、想定される実施場所を記入してください(例:〇〇市文化センター、△△市内)。  
不明な場合、特定できない場合等は未記入で構いません。
- 3 「規模等」欄は、参加予定人数、印刷部数等数量的に想定される量を記入してください。不明な場合は未記入で構いません。